

令和7年度 病害虫防除情報

令和7年5月16日
発表：福島県病害虫防除所

**フェロモントラップによるコナガの誘殺数が増えています！
早期発見・早期防除により、まん延を防ぎましょう。**

- 1 対象作物：アブラナ科作物
- 2 害虫名：コナガ

【発生状況】

中通り地方に設置しているフェロモントラップの調査において、コナガ成虫（写真1、2）の誘殺数が平年と比べ多くなっており、5月2半旬の誘殺数は67頭で平年値の31.9倍となった（図1）。また、仙台管区気象台が5月8日に発表した1ヶ月予報では、期間の前半は気温がかなり高くなると予測されており、今後も発生量が多くなる可能性がある。

【防除対策】

- (1) 定植前や定植時に、粒剤や灌注剤処理により防除を行う。定植時に薬剤処理を行わない場合は、ほ場をよく観察し、食害痕を目安に幼虫の発見に努め、適期防除を心がける。
- (2) コナガは薬剤抵抗性が発達しやすく、県内では、平成28年度にジアミド剤抵抗性個体が確認されている。薬剤散布後には防除の効果を確認し、コナガ幼虫（写真3）の寄生が目立つ場合には、すみやかに他系統薬剤による防除を実施する。
- (3) コナガの薬剤散布に当たっては、最新の農薬登録情報を確認し、薬剤抵抗性の発達を防ぐため、系統が異なる薬剤のローテーション散布を行う（農林水産省「農薬登録情報システム」<https://pesticide.maff.go.jp/>）。

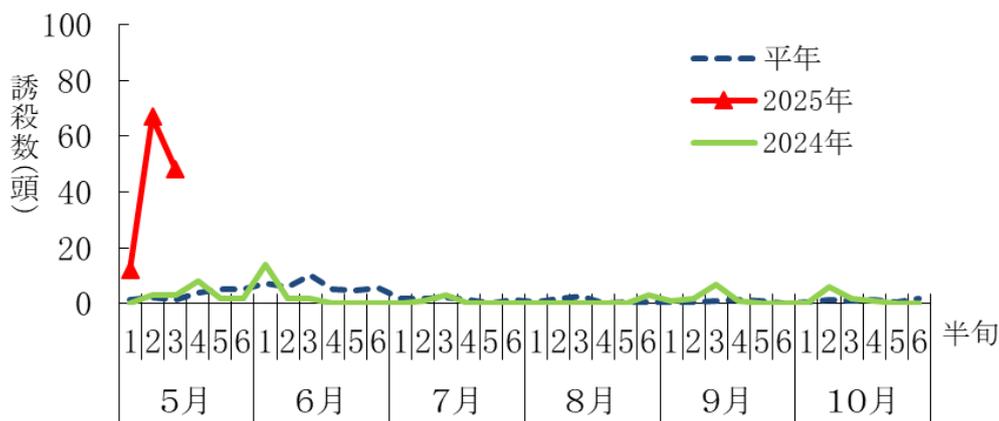


図1 フェロモントラップによるコナガ雄成虫の誘殺数の推移
(郡山市日和田町:ハクサイ)



写真1 コナガ成虫



写真2 誘殺されたコナガ成虫



写真3 コナガ幼虫



写真4 コナガ蛹 (参考)

●情報内容への質問や要望は、福島県農業総合センター安全農業推進部発生予察課（病害虫防除所）まで御連絡ください。

TEL 024-958-1709 FAX 024-958-1727